

ミュージカルカンパニー「ふるきやら」の

かめがもりのしばてん

「瓶ヶ森の河童」

瓶ヶ森から流れる川のほとりに、主人公の家族が住んでいる。父は川魚を捕って暮らす漁師。そして母とおばあちゃんと、小学5年生の小六。瓶ヶ森にはカッパが住むという「ケエラス沼」があり、見た者は2度と帰れないという。そこでカッパと会った小六は秘密を守ると約束するが…。小六、カッパ、そして森の生き物たちの運命は？ 人間と自然、そして生き物たちが織りなす、不思議と驚きに満ちた心あたたまる物語。

原作 石塚克彦

脚本・演出 天城美枝

演出助手 小山田錦司

振付 小澤薫世

音楽監督 桑井七重

プロデューサー 安田研二郎

5歳くらいから

大人まで楽しめます

乳児と保護者用の親子観覧室あり
(客席最後部の別室)



県外の公演を観た人たちの声

- カッパがすごかった。わたしも出たいとおもった。(6歳)
- 自分のことばかりでなく、人間以外の生き物のこと、自然のこともよく考えていきたいです。(13歳)
- ミュージカルのクオリティーが高くてびっくり。出演した子どもたちも堂々と輝いていました。(30代)
- 自然がテーマで、子どもたちに伝えたいことが凝縮されていて、とても感銘を受けました。(40代)
- 本番中の歌で会場から手拍子が起こり、感動して涙が出ました。感動をみんなで共有しているんだなと思い、とても嬉しかったです。(40代)
- 子どもも大人も素晴らしい劇に会え、自然を大切にすることの大切さを学べたのではないのでしょうか。(70代)

ミュージカルカンパニー「ふるきやら」とは…

前身は、33年の歴史がある劇団「ふるさときやらばん」。さまざまなメッセージ性のある独創的なミュージカルで全国を巡回し、甘楽町でも1984年以降15回ほど公演実績があります。その後、同劇団の作・演出家の石塚克彦(故)と共に歩んできた劇団員の有志が発起人となり、新たにミュージカルカンパニー「ふるきやら」として2016年から始動。生演奏の音楽で、誰でも楽しみ共感できるミュージカルが人気を集めています。本部拠点は東京都小金井市。おばあちゃん役に定評のある看板女優・大河原もと子さんは、甘楽町白倉の出身です。